



地球

2008年冬号

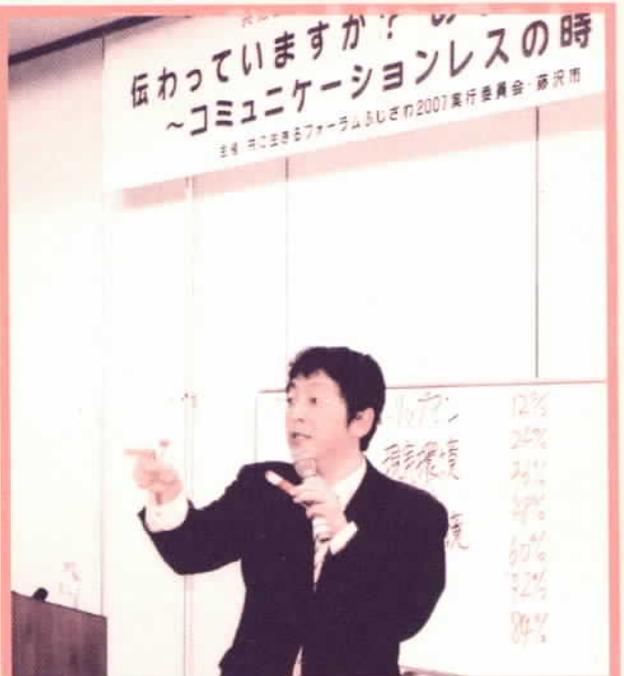
男女が共に生きる情報紙 VOL.75

伝わっていますか？ あなたの気持ち

コミュニケーションレスの時代、
大切な人に思いは届いているでしょうか

18回目を迎えた
「共に生きるフォーラムふじさわ2007」

相手に伝わる話し方のヒントを
たくさんいただきました



もくじ

- 伝わっていますか？ あなたの気持ち ~コミュニケーションレスの時代~
- 自己表現は練習すれば上達します
- 気持ちは大切に伝えたい
- ご存知ですか？「ふじさわ男女共同参画ネットワーク協力員」
- インフォメーション

伝わっていますか？ あなたの気持ち

～コミュニケーションレスの時代～

昨年の12月2日(日)藤沢市役所にて、上記のテーマで大島武先生の講演会「共に生きるフォーラムふじさわ2007」がありました。

日頃、私たちは以心伝心で相手に何でもスムーズに伝わったらどんなに楽だろうと思ふことがあります。しかし、そのような人にはなかなかめぐり会えませんね。これがコミュニケーションの難しさでしょうか。ではどうすれば上手くいくのでしょうか。

以下はわかりやすく、引き込まれてしまった講演の内容です。



東京工芸大学芸術学部准教授
大島 武 氏

■コミュニケーションは誤解の連続

Aさんは自分が経験して見たり、聞いたりしたことをBさんに話す。

Bさんは自分が経験したイメージをもとにしてAさんの話を解読する。だから、誤解があって当たり前ののである。



■プレゼンテーションはコミュニケーションの基本

では、プレゼンテーションとは何？

→プレゼント(情報)をあげる行為のことである。

では、プレゼントはどんな物が喜ばれるのか？

→心がこもっているものでも高価なものでもない。

相手が満足し喜ぶものがプレゼントである。

だから、日常生活のコミュニケーションのコツはプレゼンテーションだと思ってすると上手くいく。

■プレゼンター(話し手)の心構え

●とことん相手に合わせること

詳しくない人にも分かるように説明する。

難しい場面の説明に時間を要するときは、他の話を削ってでも、臨機応変に対応し理解を深める。

●所要時間を守る

話し手の
初級者：話が短かすぎる
中級者：長すぎる
上級者：やや短めで終わる

という傾向がある。

コミュニケーションは欲張らないことがとても大切で、話の上手な人は余裕があり、魅力を感じさせる。

■話の組み立て方

①導入：気持ちを整え、慣れていることを話す。

例えば自分の名前を名乗る。これから話す内容を説明する。先が見えない話は、聞き手にとって不安で長く感じるので、説明により安心して聞け、また短く感じられる。

②本論：いくつかの柱(要点)を作る。例えば、営業マンなら価格、成分、味などのように図解できるように話を組み立てる。

また経験や具体例をあげて説明するとよい。

③結び：さらっと流し、追加話はさけたほうがよい。

→ 導入：本論：結び の時間配分は
2：7：1ぐらいが理想的である。

■表現の工夫

声の大きさ 目線 話す速さ 身振り 姿勢 表情 髪型 服装 化粧 歩調 アイコンタクトなどの工夫も話しの効果を上げる。

■スマイルの効果

スマイルは相手とのコミュニケーションを考えてわざとするものである。自分に好意を寄せる人を好きになりやすいという心理で、マニュアルどおりのスマイルと分かっていても嬉しいものである。

ちなみに、Laugh(笑う)は意識せずに表れる自己中心的な行為であり、スマイルとは異なる。

■ポリシーの継続

例えば子どもに対して、昨日言ったことと今日言ったことが違うというのは良くない。叱るにしても一貫性があることが大事、厳しい人が嫌いなのではなく、いい加減な人が嫌いなのだ。

■アリストテレスの話し方3条件

ロゴス	論理・理屈
パトス	感情、熱意
エトス	人格・信頼された人柄

即ち、理屈に合った話を熱意を持って語り、かつ人格が備われば誰からも受け入れられ、コミュニケーションはうまくいくということが既に2000年前から言われていたのである。

後記：エトスを磨くのはどうすればよいのでしょうか？ しかも「自分らしさは他人が決める」のだそうです。

日々精進。人生、最期まで学ぶことは尽きないようです。

(井戸 記)

自己表現は練習すれば上達します

プレゼンテーションのお手本となるような、わかりやすく楽しい講演に、大きな拍手がありました。

講演終了後、お時間を取っていただき、お話を伺いました。

ビジネス実務の一環として、大学で「自己表現」について教えていらっしゃるようですが、その分野に興味をもたれたきっかけは何だったのですか。

大島 私は大学の教員になる前、7年間民間企業に勤めていました。そこで新人の研修を担当したときに驚いたのは、成績優秀な学生を採用したのに、彼らはスピーチがうまくできないということでした。よく考えたら学校で習わないからです。

アメリカでは小学校2年生くらいから、show&tell(見せる・話す)という科目があります。例えば、お気に入りのぬいぐるみを持ってきて、皆の前でそれについて3分間話す練習などをします。3年生になるとより本格的なスピーチを学びます。子どもの頃からそういう教育をしているわけです。日本もだんだん「言わなければわからない」文化になってきていると思います。自己表現がうまくできるような教育が必要ではないかと思いました。それが興味をもったきっかけです。



講演のなかで、相手のことを考えて自己表現することがプレゼンテーション・マインドであるというお話がありました。親子のコミュニケーションに、どう応用することができるでしょうか。

大島 プレゼンテーションの場合、例えばどのタイミングで何を言ったら相手に伝わるのかを考えます。一方、ご家庭では、そういうことは考えずに、親は子どもに対して、気が向いたときに注意するとか、全部まとめて言いたいことを言うてしまうことが多いですね。それでは子どもの心に響かないし、伝わりません。

言うタイミングをみはからって、一番強調したいことだけを言うとか、あるいはあえて言わないとか、そういう工夫があってもいいのではないのでしょうか。必ずこうやれば成功するという魔法の法則

はありませんが、どうしたら伝わるのか、試行錯誤することによって、親子のコミュニケーションもより良くなるのではないかと思います。



夫婦間のコミュニケーションという点ではどうでしょうか。

大島 例えば、「ありがとう」をなぜ言わないか……。言わなくてもわかっているはずだとか、わざわざ言うのは他人行儀だからと思うかもしれません。でも、人の頭の中は他の人にはわからないのです。だからやはり自分の思っていることは常に言った方がいいと思います。特に良いことを言う。子どもの前でお父さんをほめれば、お父さんも何かのときにお母さんをほめるかもしれません。



夫婦といえども違う人間ですから、すべての価値観が同じということはありません。つきつめれば絶対に気に入らないところがあるはず。だから、逆に気に入っているところを意識して、プラスのことをどんどん言った方がいいと思います。

自己表現、あるいはコミュニケーション能力というものは、練習すれば上達できるものでしょうか。

大島 自分らしさを素直に表現すればいいのだから、テクニック的なことは不自然だと考える方もいらっしゃいます。それを僕は100%否定はしませんが、テクニックに対する誤解があると思います。例えば、服装や髪を整えたり、お化粧をしたりしますよね。他人と会うことを意識するから外見を整えるわけです。コミュニケーションも同じで、少し整えて相手に話すことも必要で、それは自分を偽っているわけではありません。



自分の話すことをきちんと整えて、わかってもらえるように伝える……。それはテクニックであるし、練習することで身につけていくものです。

テクニックを身につけていくことによって、中身も変化していくということがありますか。

大島 それはあります。地位が人をつくることもありますよね。最初は慣れなくても、無理やり笑顔をつくって、それが自然に出せるようになってくると、心まで明るくなったりします。形を整えることによって、だんだん実態が伴ってくることはよくあることです。

ぜひ、日常生活の中で意識して、自己表現を磨いてほしいと思います。

(松永 記)

気持ちは大切に伝えたい



私たちは、さまざまなコミュニケーションツールを手に入れた。はたして、ツールを通して本当の気持ちは、伝わっているのだろうか……。

先日、昭和30年代が舞台になった今大ヒット中の映画を観た。主人公の作家の卵が、自分の想いを小説に書く。その作品が、文学賞の候補作品になり、雑誌に掲載される。作品を読んだヒロインは、彼の想いを受け取り、汽車に乗って主人公に会いに戻ってくるというクライマックスシーン。今の時代なら、想いは携帯で片手の親指を動かすだけで、ものの1分で伝わってしまう。返事も同じく1分かからないだろう。だが、そこにはドラマは生まれぬ。

コミュニケーションの達人大島武先生は、携帯を持ち歩かないそうである。手紙やファクシミリを使ってご両親や親しい友人と連絡をとっているそうだ。ツールは、あくまで便利なツールとして、活用することが大切であるとのこと。

講演からの帰り道、大きなマンションの入り口で、ゲーム機を使って遊ぶ数名の子どもたちの姿を見た。聞くと、ゲームの中の森で自分たちの分身同士がかくれんぼをしているところだった。最近のかくれんぼは、ゲームでするのかと感心しつつ、何かが心に引っかかった。本当のかくれんぼの方が、バーチャルで繰り広げられるかくれんぼより数段楽しいのに……。そういわれてみれば、昭和30年代、毎日、日が暮れるまで遊んだ本当のかくれんぼや鬼ごっこを通して、私たちは人とのコミュニケーションの基本を学んできた気がした。



今の世の中は、男女平等になっていると思いますか？

～講演会のアンケートより～

そう思う

- 本当にやる気のある人は、男・女にかかわらず、認められる社会になっている。(60代・男性)
- 社会的に平等と思えるが、わが家庭は戦中派で不平等。(70代・男性)

そう思わない

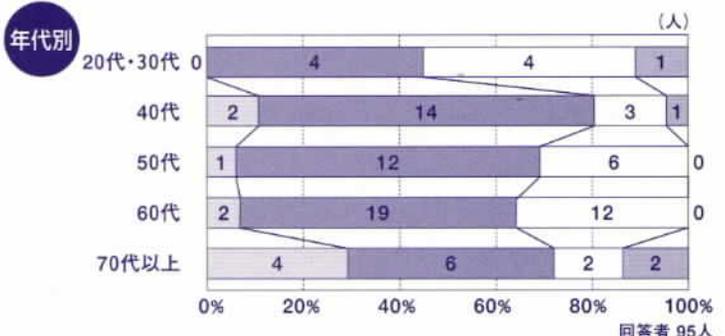
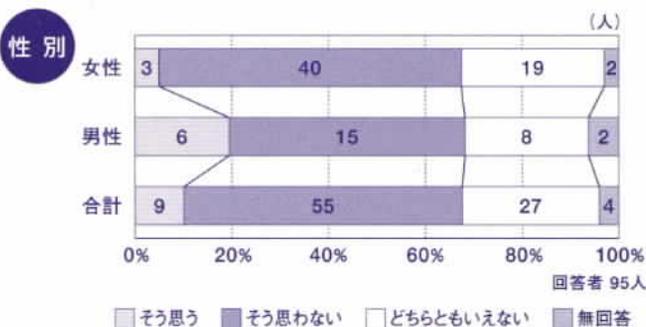
- 仕事にしろ、家庭にしろ、世の中の考え方にまだ、昔のなごりが残っている。(20代・女性)
- 中小企業では、まだ産休、育休が徹底されておらず、休みを取りづらい。仕事をしていても子育てと家事は女性の役割という雰囲気はまだある。(30代・女性)
- 保育園や学童のお迎え、PTA、授業参観のほとんどが女性。(40代・男性)
- 賃金、役職で平等とは思わない。それを受け入れる社会になっていないと思う。(40代・男性)
- 女性が一度仕事をやめていて、再復帰したとき、大多数の人が感じている問題です。社会制度が既にヨーロッパ、アメリカから遅れていると感じさせられてしまう現実です。(50代・女性)
- 女性が家庭と仕事。現実には共働きが大変です。(60代・女性)
- 現実の出来事(少子化、差別……)。データが示している。(60代・男性)
- 子どもを育てることにおいては、男女共同で努力しなければ……と思っています。(70代・女性)

どちらともいえない

- 女性だけが差別されているとは思えない。“平等”の本来の意味からすると性に関係なく求めることができることだと思う。世代によって認識の違いが大きすぎる。(30代・女性)
- その家庭、その人によって違うと思いますし、平等ということよりも、互いに尊敬するということが、その前に大切だと思います。(40代・女性)
- 若い世代は自然に平等を身につけているように思いますが、50代から上の年代が男女の差が大きいままのような気がします。(50代・女性)

今年のアンケートは、例年になく記入が多く「もう一度聞きたい」という声は何通もあった。「相手が本当に受け取りたいものをプレゼントすることが真のコミュニケーションだ」という大島先生の言葉と表情豊かに講演された姿が、とても印象に残った。

(川辺 記)



ご存知ですか？

「ふじさわ男女共同参画ネットワーク協力員」

スーツ姿の若いパパが赤ちゃんをだっこ紐で抱き、スーパーの食品売り場で買い物をしている姿を見かけました。そう言えば、大手企業に勤めていた知人の娘さんが2年間の育児休業中で、この間に復帰か退職するか決めればよいとのこと。一部では、制度は整ってきているのかなと感じます。



『男女共同参画白書 平成19年版』によると「取り組む国の基本的法制は諸外国に劣らず進んでいる」それにも拘らず実態として、「未就学児のいる共働き家庭では、家事・育児時間に占める男性の割合は諸外国に比べ、目立って低い」と表されています。

藤沢市では、『ふじさわ男女共同参画プラン2010』を策定し、多様なステージでの促進を図って来ましたが、更なる推進を目的として、「ふじさわ男女共同参画ネットワーク協力員」を設置しました。その概要を紹介します。

協力員は、各市民センター長及び村岡、藤沢の各公民館長が、地域から3人、男女それぞれ1人以上の熱意ある方を推薦したうえで充てられ、現在38人いらっしゃいます。

役割は次の4項目で、協力活動をして頂いています。

- 1 ふじさわ男女共同参画プラン2010計画の推進に関する啓発、普及を図ること
- 2 男女が協力して地域活動を推進し、社会への参画意識の高揚を図ること
- 3 男女共同参画に関するイベント等への参加や啓発活動に関すること
- 4 男女共同参画に関する情報の収集、提供に関すること

その他「規程」に基づいて、「任期」、「研修」等が定められています。

■主な選出母体

自治会、町内会	9人／23.7%
青少年指導員	9人／23.7%
民生・児童委員、福祉協議会委員	7人／18.4%
くらし・まちづくり会議委員	5人／13.1%
防犯、交通安全	4人／10.5%

*ほか、子ども会、商店会、環境協議会、食生活改善推進委員など

(三嶋 記)

ふじさわ男女共同参画ネットワーク協力員さんに2年間の報告をいただきました。

～ 38人の中から3人の方の感想をご紹介します ～

何度か、講演会などに参加させていただきました。女性の社会参加については、仕事に就いている女性の方が注目されていると感じます。が、一言で社会参加とまとめてしまうのには、非常に無理があると考えます。それぞれの置かれている環境により、社会参加の型が違って来ると思います。

まずは、自分で考え、何が出来るかを探し出す力と知識と感性が必要だと思えます。近い将来、管理職全体の女性の割合が何%、地域活動に対して何%など統計を取る必要のない社会になる事が望ましいと思えます。それには、宗教、慣習の問題等難しい大きな壁があることも事実だと思えます。
(藤沢地区 M.K)

「男女共同参画」……最近では身近なところで耳にする言葉ですが、まだまだその本質が理解されていないように思えます。これからの「少子高齢化」の時代に、経済的にも女性が社会へ参画する機会がますます多くなると思われます。

性別に関わらず、個人の能力を発揮することができる、人権が尊重される社会づくりが必要であると考えます。

2年間、協力員として、講演会等に参加する機会を持つ中で、

改めて「男女共同参画」への関心を持つことができました。これを機に、これからも「フォーラムふじさわ」等の講演会に積極的に参加していきたいと思えます。

(村岡地区 A.S)

初めてこの事業に参加いたしました。興味があったのは私の住む地域社会で男女の平等という事がどの程度まで理解されているのかを知りたかったからです。参加して知ったことは、人によってかなりのばらつきがあるということでした。それも、当人は気がつかないで差別をしている場合が多々あり、さらに差別の原因を作っているのが同性である場合が多いことにも気がつきました。

また、男女の差別は遠い昔からの歴史もあって、国によっては日本の比ではありませんが、長い目でみればいずれ良い方向に向かうだろうとの楽観的な気持ちもあります。

しかし、だからと言って何もしないよりは少しでも早く改善されるよう努力したいと思っています。

(明治地区 K.A)

インフォメーション

男女共同参画課からのお知らせ

共に生きるフォーラムふじさわ2007について

今回の情報紙でも取り上げました「共に生きるフォーラムふじさわ2007」は、昨年、12月2日(日)に市役所新館で開催いたしました。156人と多くの方にご参加いただきありがとうございました。

フォーラムは毎年、公募の市民委員の企画により、色々なテーマを取り上げ、開催しております。今年も多くの方にご参加いただけるようなテーマを考えて参りますので、ご参加ください。

また、企画する実行委員の募集についても、毎年春に公募しております。広報ふじさわにて募集いたしますので、ぜひご参画ください。

公民館等の講座

申込み・問合せ：各公民館へ

私を磨く!ココロとからだのビューティーアップセミナー

- 内 容：美しく年を重ねるには ～更年期をラクに乗り切ろう～
- 講 師：ひまわりレディースクリニック 女性院長 植田啓 氏
- 日 時：2/24(日) 10:00～12:00
- 対 象：女性30人
- 申込み：電話または来館 → 藤沢公民館(☎ 22-0019)

思春期講座「思春期の今!」

① ホンネが言えない子どもたち

- 日 時：2/27(水) 13:30～15:30
- 講 師：ジャーナリスト 青木悦 氏

② 思春期の心理的ストレス

- 日 時：3/5(水) 13:30～15:30
- 講 師：郡山女子大学短期大学部幼児教育学科専任講師 音山若穂 氏

①、②ともに

対 象：成人25人

申込み：電話または来館
→ 済美館
(☎ 28-4471)

子育て講演会

- 内 容：地域で育てる子どもたち
- 日 時：2/25(月) 10:00～12:00
- 講 師：元藤沢市教育長 松井芳子 氏
- 対 象：どなたでも
- 申込み：当日来館 → 片瀬公民館(☎ 27-2711)



しおさい音まつり

- 内 容：様々な楽器の調べと出会えます
- 日 時：3/22(土) 14:00～16:30
- 対 象：どなたでも
- 申込み：当日来館 → 片瀬公民館(☎ 27-2711)



かがやけ地球は市民の編集員さんの企画・運営によって、年4回発行しています。

編集スタッフ：井戸君江・川辺裕子・松永美佐寿・三嶋和代

勤労市民課の講座

申込み・問合せ ☎ 50-8222

申込み詳細は、広報ふじさわ各月10日号に掲載

① 就職支援セミナー

- 内 容：就職のプロセス、適職選択、応募書類の書き方、面接対策ほか
- 日 時：2/5(火)、3/4(火)
正社員希望者対象… 13:00～17:00
パート・アルバイト希望者対象… 10:00～12:00
- 対 象：市内在住または在勤で就職・転職を希望する方、各36人

② 就職支援個別カウンセリング(1人1時間程度)

- 内 容：就労に向けた相談に個別アドバイスします
- 日 時：2/7、14、21、28、3/6、13、27(全木曜日)
10:00～16:45(但し、各月最終日は13:00～18:45まで)
- 対 象：市内在住または在勤で就職・転職を希望する方、各5人

Grand Hotel SHONAN*



All for the Guest.

すべては、お客様のために…

ご予約/お問い合わせは

☎ 0466-22-1311

<http://www.shonanhmg.co.jp/fujisawa>

〒251-0054 神奈川県藤沢市朝日町11番地

inamotoya.com



アクティブミセスからシニアまでの
快適生活をサポートする

ユニバーサルファッション・ショップ

オシャレで、着心地の良い服を
豊富に取り揃え、
皆様のご来店お待ちしております。

日経流通新聞、暮らしの手帖、
テレビ朝日などの掲載店

藤沢さいか屋2F・JR藤沢駅北口すぐ TEL & FAX 0466-22-3109

藤沢・茅ヶ崎・寒川 “湘南”がエリアのFM放送局



<http://www.radioshonan.co.jp>

STUDIO FAX No.0466-29-2121